

日本生涯教育学会

第38回大会プログラム

The Japan Association of Lifelong Education

2017. 11. 11 (土)

11. 12 (日)

会場 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

大会参加要領

1. 受付（1階ロビー）
1日目 11月11日（土） 11時00分より
2日目 11月12日（日） 9時00分より
2. 大会参加費
会員・臨時会員共に無料
情報交換・懇親会出席者は会費3,500円（学生2,500円、要学生証提示）
3. 学会費
会員は受付で学会費の納入を受付けます。年会費は8,000円です。
4. 研究発表時間
（個人発表）発表20分、質疑5分
（共同発表）発表15分×発表者数、質疑5分 ※但し、合計60分以内
5. 発表者の欠席
発表者が止むを得ない事情によって、万一欠席される場合は、大会前日までに学会事務局までご連絡下さい（発表の取り消しがあった場合でも、プログラムの発表順を繰り上げることはありません）。
6. 大会に関する連絡先
学会事務局（TEL 03-5937-0062）
※大会当日の緊急の連絡は、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター（TEL：03-3823-0241）までご連絡下さい。
7. 大会本部・休憩所
本部：2階：第2講師室 休憩所：1階：ロビー、3階：ロビー
8. 研究発表等会場
（生涯学習政策研究フォーラム）3階：講堂
（自由研究部会）3階：第1セミナー室、第2セミナー室、講堂、2階：実習室
（生涯学習実践事例研究部会）3階：講堂
（展示発表）3階：ロビー
9. 情報交換・懇親会会場
東京芸術大学大浦食堂

会場 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
〒110-0007 東京都台東区上野公園12-43 TEL 03-3823-0241

主催 日本生涯教育学会
（事務局）〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター
TEL 03-5937-0062 FAX 03-3368-2822

		午前			午後			
1日目 11月11日 (土)		評議員会 11:20~ 12:10	全国理事会・ 年報編集委員会 12:20~ 13:20	開会式 13:30~13:45	生涯学習政策 研究フォーラム 13:50~15:50	研究発表 自由研究部会 16:00~18:00	情報交換 ・懇親会 18:20~19:50	
		【受付 11:00~】						
2日目 11月12日 (日)		研究会	研究発表 生涯学習実践 事例研究部会 10:00~ 11:00	研究発表 自由研究部会 11:05~ 12:30	休憩	研究発表 自由研究部会・展示発表 13:30~14:55 (展示発表は 13:00~)	会長賞表彰式 閉会式	
		9:20~9:50 【受付 9:00~】		15:00~15:10 15:10~15:20				

大会日程

1日目 11月11日(土)

受付	11:00~	1階 ロビー
評議員会	11:20~12:10	2階 会議室
全国理事会・年報編集委員会	12:20~13:20	2階 会議室
開会式	13:30~13:45	3階 講堂
	会長あいさつ 澤野 由紀子 (聖心女子大学)	
生涯学習政策研究フォーラム	13:50~15:50	3階 講堂
研究発表 (自由研究部会)	16:00~18:00	各会場
情報交換・懇親会	18:20~19:50	東京芸術大学 大浦食堂

生涯学習支援者の養成・研修とそれを取り巻く環境の検討

現在、社会教育主事の在り方の見直し（特に大学社会教育主事養成課程（コース）・社会教育主事講習）が併せて行われていること、地域学校協働活動を進めるにあたり地域コーディネーターが鍵を握っていること、学校側にも地域連携（協働）担当の職員配置が検討されていること、教育行政と共に民間でも人材育成のプログラムが開発されていること、などがテーマ設定の背景となっている。

研究者と行政関係者、民間教育支援者の集う本学会の特性を生かしつつ、研究と実践の双方の視点から、社会教育・生涯学習支援者の養成及び研修の在り方を広く議論することは意義深いことであると考えます。

登壇者	馬場 祐次郎	(徳島大学)
	生重 幸恵	(スクール・アドバイス・ネットワーク)
	関 福生	(新居浜市教育委員会教育長)
コーディネーター	出口 寿久	(北海道大学)

自由研究部会 I

3階 第1セミナー室 司会 岡田 正彦 (大分大学)

コード	題目	発表者 (所属)
16:00-16:25	Ⅲ-22 放課後子供教室の展開にみる「地域とともにある学校」の課題 —A市立B小学校の事例をもとにして—	宮村 裕子 (畿央大学)
16:25-16:50	Ⅲ-24 スポーツボランティア活動に関する実態調査 ～A 団体における質問紙調査結果から～	水谷 和孝 (日本ニュースポーツ研究会)
16:50-17:15	Ⅲ-32 1950～60年代のYMCA少年事業におけるグループワーク実践の展開	青山 鉄兵 (文教大学)
17:15-17:50	Ⅲ-32 青少年教育施設の宿泊体験事業における運営と成果の関係分析 —国立中央青少年交流の家における教育事業を事例として—	○山本 裕一 (国立中央青少年交流の家) ○白木 賢信 (常葉大学)
17:50-18:00	討議	

自由研究部会 II

3階 第2セミナー室 司会 毛利 るみこ (国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)

コード	題目	発表者 (所属)
16:00-16:25	Ⅱ-6 児童図書館の現在と未来像	吉歳 愛梨香 (聖心女子大学大学院生)
16:25-17:00	Ⅱ-2 地域による学校支援のための手法の検討 —プロジェクトマネジメント・アプローチ—	○松永 由弥子 (静岡産業大学) 岩崎 功 (静岡産業大学) ○松本 有二 (近畿大学短期大学部)
17:00-17:25	Ⅱ-6 生涯学習関連施設への指定管理者制度導入の到達点と今後の課題について	藤本 隆 (神戸芸術工科大学 (非))
17:25-17:50	Ⅱ-6 図書館法の改正過程における日本図書館協会の行動様式 —1999年7月と2008年の法改正を事例として—	○春田 和男 (東京家政大学) 葉袋 秀樹 (筑波大学名誉教授)
17:50-18:00	討議	

自由研究部会Ⅲ

3階 講堂 司会 加藤 かおり (国立教育政策研究所)

コード	題目	発表者 (所属)
16:00-16:25	Ⅲ-32 デンマークのユースカウンシルにおける若者の民主主義の実践の変容	原田 亜紀子 (東京大学大学院生)
16:25-17:00	Ⅱ-1 協働のまちづくりに果たす社会教育の役割	○山川 肖美 (広島修道大学) ○三浦 浩之 (広島修道大学)
17:00-17:25	Ⅲ-5 承認の教育—デンマーク通学制国民高等学校の場合	坂口 緑 (明治学院大学)
17:25-17:50	Ⅲ-1 生涯教育・学習論における「統合」概念 (5)	山田 誠 (愛媛大学)
17:50-18:00	討議	

自由研究部会Ⅳ

2階 実習室 司会 原 義彦 (秋田大学)

コード	題目	発表者 (所属)
16:00-16:25	Ⅱ-6 社会教育機関としての博物館とその教育普及活動に関する考察	林 勇介 (湧別町教育委員会)
16:25-16:50	Ⅱ-2 生涯学習プラットフォームの実証的考察	柵 富雄 (富山インターネット市民塾推進協議会)
16:50-17:15	Ⅱ-3 博物館等の自己収入に関する一考察	船木 茂人 (国立科学博物館)
17:15-17:50	Ⅱ-2 学校・家庭・地域の連携協働による家庭教育支援体制の課題について	○志々田 まなみ (国立教育政策研究所) ○天野 かおり (下関市立大学) 熊谷 慎之輔 (岡山大学) 佐々木 保孝 (天理大学)
17:50-18:00	討議	

情報交換・懇親会

18:20-19:50

東京芸術大学 大浦食堂

司会

天野 かおり (下関市立大学)

柵 富雄 (富山インターネット市民塾推進協議会)

あいさつ

副会長

清國 祐二 (香川大学)

特別顧問

銭谷 眞美 (東京国立博物館)

2日目 11月12日(日)

受付	9:00～	1階 ロビー
総会	9:20～ 9:50	3階 講堂
研究発表(生涯学習実践事例研究部会)	10:00～11:00	3階 講堂
研究発表(自由研究部会)	11:05～12:30	各会場
研究発表(展示発表)	13:00～14:55	3階 ロビー
研究発表(自由研究部会)	13:30～14:55	3階 講堂
会長賞表彰式	15:00～15:10	3階 講堂
閉会式	15:10～15:20	3階 講堂

副会長あいさつ 坂口 緑(明治学院大学)

生涯学習実践事例研究部会

3階 講堂 司会 二宮 伸司(国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)

	コード	題目	発表者(所属)
10:00-10:25	V-1	芸術文化と生涯学習 ～オペラ絵本からの考察～	加賀 誠二(アクティオ株式会社)
10:25-10:50	V-1	淡海生涯カレッジ20年の実践と成果	神部 純一(滋賀大学)
10:50-11:00		討議	

展示発表

3階 ロビー 13:00-14:55 ※説明・質疑時間 13:00-13:30

	コード	題目	発表者(所属)
	III-22	小学校における教員の熟達性に関する研究	木村 祐介(東京家政大学大学院生)
	III-22	博学連携が子どもたちに与えた影響 —1990年代に生まれた学生へのアンケートを踏まえて—	八田 友和(兵庫教育大学大学院生)

自由研究部会V

3階 第1セミナー室 司会 林 幸克 (明治大学)

コード	題目	発表者 (所属)
11:05-11:30	III-32 雪の性質を生かした冬の自然体験活動指導者養成プログラムの実践とその効果 —青少年教育施設における調査研究—	松浦 賢一 (北海道教育委員会)
11:30-11:55	III-34 高齢期の音楽活動者の音楽生活の振り返り	丸林 実千代 (日本女子大学)
11:55-12:20	III-22 総合的な学習の時間における防災教育の試み	藤原 靖浩 (大阪市立大学)
12:20-12:30	討議	

自由研究部会VI

3階 講堂 司会 市川 恵理 (国立青少年教育振興機構)

コード	題目	発表者 (所属)
11:05-11:30	III-33 教職経験と社会人入学の諸相 —個人的拡張とキャリアの変遷に着目して—	白山 真澄 (東海学院大学)
11:30-11:55	III-23 教育行政と大学の連携・協働に関する調査研究 ～地域を担う人づくりを中心に～	岡田 純一 (国立教育政策研究所社会教育実践研究センター)
11:55-12:20	III-34 大学の開放授業講座 (リカレント教育事業) におけるリカレント受講生と現役学生の間が生じた教育的感化について —ジェネレイショナル・サイクルの視点から—	小池 茂子 (聖学院大学)
12:20-12:30	討議	

自由研究部会VII

3階 講堂 司会 柳田 雅明 (青山学院大学)

コード	題目	発表者 (所属)
13:30-13:55	II-9 講座における自己評価の方法に関する一考察	東 雅宏 (白山市教育委員会)
13:55-14:20	II-6 公民館機能の再検討 ～求められる機能と現状の狭間をめぐって～	齊藤 ゆか (神奈川大学)
14:20-14:45	II-6 『公民館基準の解説』(1962) の意義	葉袋 秀樹 (筑波大学名誉教授)
14:45-14:55	討議	

研究領域・研究分野コード一覧表

〔研究領域〕	〔研究分野〕
I. 生涯学習研究	1. 生涯学習理論 2. 生涯学習研究方法論 3. 生涯学習史 4. 生涯発達論 5. 生涯学習内容・方法論
II. 生涯学習支援研究	1. 生涯学習振興・推進論 2. 生涯学習支援システム論 3. 生涯学習行財政論 4. 学習情報論 5. 学習相談論 6. 生涯学習関連施設論 7. 学習機会提供論 8. 生涯学習人材論 9. 生涯学習評価論 10. 学習成果活用論 11. その他の生涯学習支援研究
III. 生涯教育研究	1. 生涯教育理論 2. 生涯教育領域論 2 1. 家庭教育論 2 2. 学校教育論 2 3. 社会教育論 2 4. 生涯スポーツ・社会体育論 2 5. 企業教育論 2 6. 遠隔教育論・放送教育論・通信教育論 3. 生涯各期の教育・学習論 3 1. 乳幼児教育・学習論 3 2. 青少年教育・学習論 3 3. 成人教育・学習論 3 4. 高齢者教育・学習論 4. 女性の生涯教育・学習論 5. 各国の生涯教育・生涯学習
IV. 総合・複合研究	1. 総合・複合研究 2. 生涯学習社会論 3. マスコミ文化論 4. 現代的課題研究
V. 実践事例研究	1. 実践事例研究

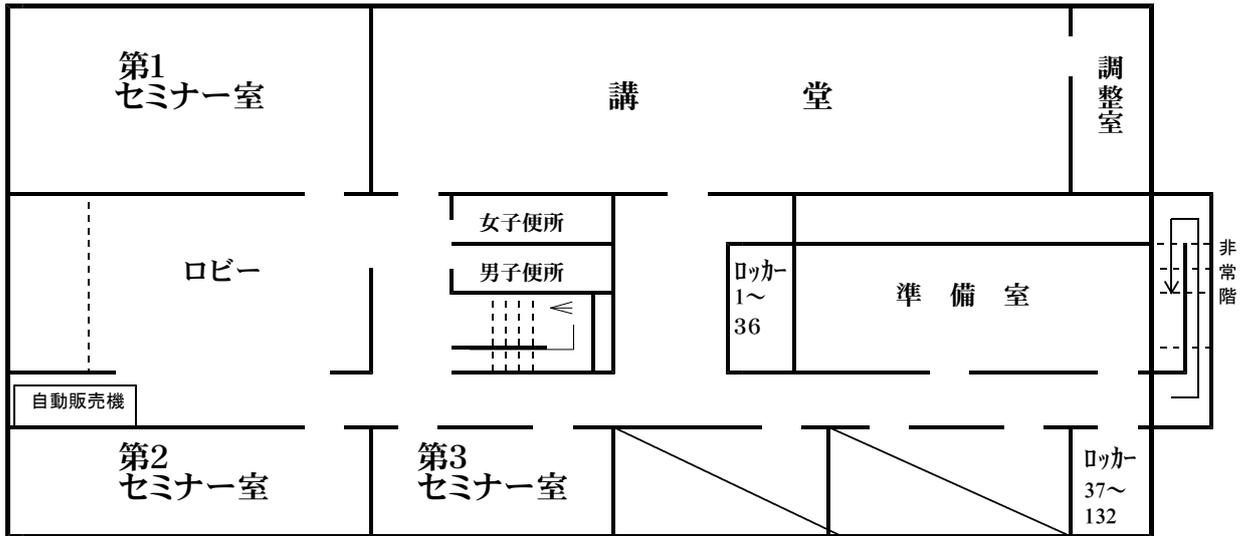
(1) 各研究発表に付されているコードは、上記の表によるものです。

(2) コードは発表申込者の申請によるものです。ただし記入のないものは委員会の判断でコードを付し、また2つ以上記入のあるものは主なもの1つのみを付してあります。

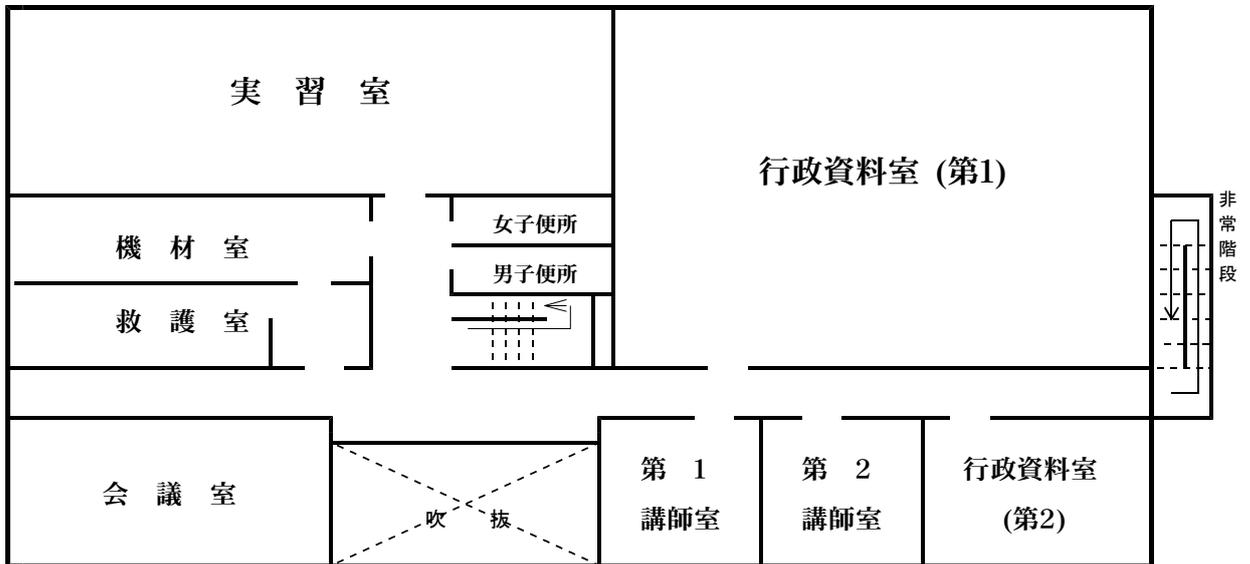
(3) 所属は原則として発表申込者の申請によるものです。

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター 案内図

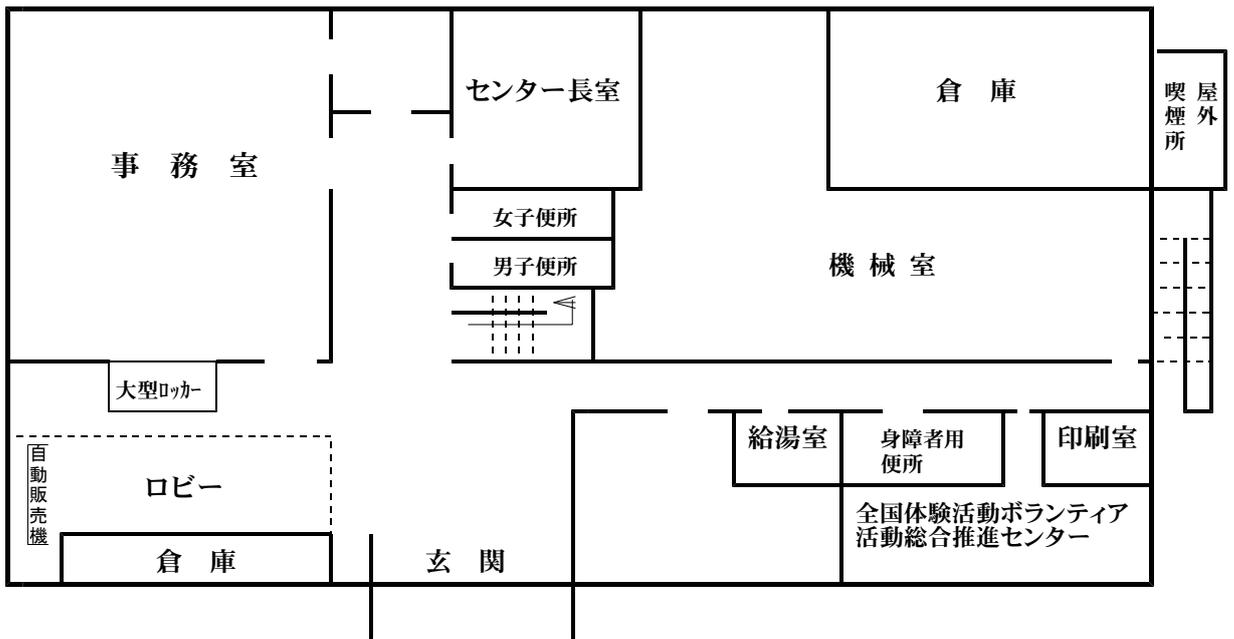
3 階



2 階



1 階



国立教育政策研究所社会教育実践研究センター一周辺案内図

